



神 楽 小

神楽小学校 学校通信
令和7年4月30日
第1号

しょうがっこう 元気あふれる笑楽校を目指して

校長 小野 直久



私は、この度の人事異動で神楽小学校に着任した小野 直久（おの なおひさ）です。子ども達が主語となる教育活動を通して「やってみたい」という思いと学びが満ちあふれる元気な笑楽校」「明日も来たくなる笑楽校」を創っていきたいと考えておりますので、今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、コロナ禍の三密防止という社会的風潮の中において、子ども達にとっては、人間関係を改善する力・修復する力・自分の思いを調整する力を育む機会が奪われました。このことから、子ども達が人間関係や物事・取組を自分事として捉え、主体的に判断・行動する力を身に付けるため、1学期始業式及び入学式において、私は子ども達と「自分が嫌だと思うこと・自分がうれしくないと思うことについては、他の人にも言わない・やらない・送信しない」という約束をしました。この約束を実践することを通して「みんな違って、みんないい」という自他の違いを認める心・尊重する心（多様性の包摂）を育てていきたいと考えています。

小学生という発達段階においては、分かりやすく具体的な言葉を使って、自分を振り返りながら自分の思いを調整したり、自他の関係や物事を自分事として捉えたりする問いかけや約束が大切です。このことから、ご家庭におかれましても、お子様とゲームの使用時間・時間帯や、動画やインターネットの視聴時間・時間帯、SNS や LINE 等の使用方法等について、具体的な約束事を決めていただくようお願い申し上げます。また、一年間の約束として、定期的にお子様と約束の実行状況や SNS 等の使用状況等についてご確認いただき、必要に応じて約束を見直したり強化したりするなど、お子様が情報化社会を安全かつ主体的に生き抜く力を育ててくださいますようお願い申し上げます。

子ども達が社会で活躍する 2045 年（今から 20 年後）には、人工知能が人間の知能を超えと言われていています。しかし、人工知能がいかに進化したとしても、自分自身が納得できる・幸せだと実感できる目的（納得解）や、目的のよさ・正しさ・美しさ（最適解）を判断したり、言葉や文字、歌声、態度、表情等によって自他の心を動かしたりすることは人間にしかできないことです。SNS・インターネット・人工知能等の進化により社会や生活が急激に変化する時代を生き抜く子ども達に、自他の可能性や幸福感、多様性を広げたり、見つけたり、認め合ったりする力を育むことは極めて重要です。

今年度の教育活動推進にあたり、学校全体がチームとなって学校がやるべきこと・学校でしかできないことを真摯に取り組んでいきたいと考えています。保護者・地域の皆様におかれましては、学校（公教育）にはできないことがある、ということをご理解いただき、学校と家庭・地域が車の両輪となって、同じ「願い・視点・方向性」をもちながら、それぞれの役割の中でご協力とご支援をくださいますようお願い申し上げます。

着任・退職のおしらせ

【着任】

- 校長 小野直久（旭川市立末広小学校より）
- 教諭 宮本佳世（士別市立士別小学校より）
- 教諭 吉中博道（旭川市立春光小学校より）
- 教諭 荒井若葉（新採用）
- 特別支援教育補助指導員
永瀬ひとみ（旭川市立知新小学校より）



【退職】

- 特別支援教育補助指導員 佐々木しのぶ

令和7年度 神楽小学校 ALL STAFF ～1年間よろしくお祈りします！～

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| ○校長 小野直久 | ○まなび 森厚香 | ○養護教諭 田中亜矢 |
| ○教頭 戎谷千晶 | ○理科専科 森脇芳秀 | ○事務職員 小海紘尚 |
| ○主幹教諭 辻 鋭 | ○TT指導 荒井若葉 | ○補助指導員 永瀬ひとみ |
| ○1-1 近藤佳子 | ○ひだまり 吉中博道 | ○補助指導員 本田直子 |
| ○1-2 木村 葵 | ○ひだまり 近江正規 | ○時間講師 齋藤真美子 |
| ○2-1 和田朋子 | ○ひだまり 矢吹佳奈子 | ○S・S・S 土佐麻衣 |
| ○3-1 長岡一水 | ○せせらぎ 古矢宏和 | ○用務員 南川誠一 |
| ○3-2 成田歩美 | ○こもれび 瀬戸和行 | ○用務員 濱田 努 |
| ○4-1 澤渡絵里香 | ○こもれび 及川泰史 | ○用務員 三浦朋子 |
| ○4-2 加藤大介 | ○こもれび 河本真理子 | ○給食配膳員 吉田秀子 |
| ○5-1 堀 拓真 | ○こもれび 森 明子 | ○栄養教諭 長野美保 |
| ○6-1 辻野尚広 | ○こもれび 石嶋康江 | ○学校司書 柴田美幸 |
| ○6-2 三村 仁 | ○ことば 水野睦子 | ○S C 横尾あゆみ |
| | ○ことば 宮本佳世 | |

今年度のPTA活動について

今年度も書面でのPTA総会となりましたが、マチコミメールでの承認へのご協力、ありがとうございました。議案につきましては、多くの方の賛同を得て承認されました。

5月8日（木）には合同役員会を行い、学年代表を決定したり学年部の活動を計画したりします。1年間よろしくお祈りいたします。

【令和6年度 神楽小学校PTA役員】（敬称略）

- | | |
|----------------------|------------------|
| ○会長 山田大生 | ○事務局次長 辻 鋭（主幹教諭） |
| ○副会長 阿部貴志 渡部 透 | |
| ○監査 只石早希 上田 桂輔 | |
| ○事務局長 戎谷千晶（教頭） | |
| ○会計 島田舞衣 小海 紘尚（事務職員） | |
| ○顧問 小野直久（校長） | |



令和7年度スタート!

4月7日(金)、令和7年度の着任式・始業式が行われ、令和7年度がスタートしました。

始業式、小野校長先生からは1年間約束してほしいことのお話がありました。その約束とは、「自分がされて嫌なこと、言われて嫌なこと、送信されて嫌なことは絶対に言わない・しないこと」

神楽っ子のみんなは、校長先生の話の聞きながら真剣な表情で聞いていました。

2年生以上の子どもたちは、学年が1つずつ上がり、心機一転新しい学年、新しい教室での学校生活に心を弾ませて過ごしています。どの子も意欲に溢れ、希望やめあてをもって、新たな一歩を踏み出しました。今年1年の成長が本当に楽しみになりました。

本校では自分で考え、判断し、行動できる子どもたちを育む学校を目指します。そのために全教職員で305名の神楽っ子にしっかりと寄り添い、子どもたちを中心に据えて指導に当たります。

また、地域や保護者の皆様とのつながりを大切にしながら、よりよい学校となるよう精一杯努力してまいります。

本年度も、本校の教育活動にご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

入学式

今年新しく神楽っ子の仲間入りをしたのは、58名の1年生です。入学式では、ちょっぴり緊張していましたが、担任の先生に名前を呼ばれて元気に「はい!」と返事をすることができました。

校長先生のお話も、上田PTA会長さんのお話も静かにしっかり聞くことができ、大変立派でした。



5月の行事予定

《生活目標》

◎運動をして体をきたえよう

《保健目標》

◎けがに注意しよう

日	曜日	行事予定(★は特別日課)
1	木	朝会・開校記念日
2	金	休業日(開校記念日振替)
3	土	憲法記念日
4	日	みどりの日
5	月	こどもの日
6	火	振替休日
7	水	運動会特別時間割開始 特支保護者面談(~30日) 読み聞かせ
8	木	PTA役員会①・合同役員会
9	金	いじめ対策委員会 ★
10	土	市P連定期総会
11	日	
12	月	スクールカウンセラー来校
13	火	★
14	水	運動会総練習 ★
15	木	職員会議 ★
16	金	運動会前日準備 ★
17	土	運動会
18	日	
19	月	振替休業日(運動会)
20	火	AIRDO 航空教室(4~6年) ★
21	水	避難訓練 教育相談期間(~30日)
22	木	わかば教室(1年) 眼科検診(1・3・5年)
23	金	読み聞かせ 心電図検査(1年) 集団下校 ★
24	土	
25	日	
26	月	避難訓練予備日
27	火	委員会(総会) ★
28	水	内科検診(1~3年)
29	木	内科検診(4~6年) 租税教室(6年)
30	金	保護者面談① ★
31	土	

算数科における学力向上の取組について

本校では、算数の授業において担任と少人数担当教諭による、「**チームティーチング（複数の教師が協力して授業を行う指導法）**」「**少人数指導（少人数で個別に対応しやすい指導法）**」を導入しております。これは、児童一人一人の理解度や学習スタイルに応じたきめ細やかな指導を実現させるための取組です。少人数指導（単純分割・習熟度別分割・課題別分割等）には次のような目的やメリットがあります。

□個別対応の強化

少人数指導では、教師が児童一人ひとりに対してより多くの時間を割くことができます。そのため、疑問点やつまづいている箇所をしっかりと把握し、個別にサポートすることが可能です。

□自信をもたせる

少人数の環境では、発信しやすく、失敗を恐れずにチャレンジすることができます。これにより算数に対する自信を高め、学ぶことの楽しさを感じてもらうことができます。

□深い理解を促進

児童同士の交流やディスカッションを通じて、互いの考えを理解し合うことで、より深い学びが促進されます。具体的な問題解決を通じて、算数の概念をしっかりと定着させることができます。

□成績向上の期待

少人数指導により、個々のニーズに応じた指導が可能になるため全体的な成績向上が期待されます。これにより、各児童が自分のペースで学習を進められます。



神楽っ子の活動の様子

4月



6年生が1年生のお世話をしています



1年生初めての給食



交通安全指導



4月14日 屋外清掃



参観日(低学年)



参観日(高学年)

自転車のヘルメット着用は、2023年4月1日より年齢を問わず全ての自転車利用者対象に努力義務となりました。過日配付いたしました「ヘルメット着用に係る旭川市からのお知らせ」、児童に配付した警視庁のパンフレットで再度、ご確認ください。

